

1 県産材がふんだんに使われた新築住宅の内外装及びリフォームの実例を紹介します。

住宅の構造材や床・壁の内装材、建具、カウンターやテーブルその使用事例は沢山あり、それらが織りなす空間は、畳、障子、床の間そして柱等により構成された日本伝統のものです。その空間には何か懐かしささえ感じられることと思います。

現在、その伝統的な和室が減少している一方、現代の様式にマッチした和室づくりも進められています。リビング・ダイニングから続く和室の開放的な空間、くつろぎの空間として横になるには畳の上が最適です。和室は、日本の文化として今再認識されつつあります。

ここでは、県産材をふんだんに活用した構造材、内・外装材や、昨今話題になっているリフォームの実例を紹介します。

外装例



本焼のスギ板と県産のヒノキ柱を使用



ヒノキの柱とスギ板を腰壁に使用



12cm角ヒノキ材を重ねて使用した木製ガレージ



10.5cm角ヒノキ材を使用した木製ガレージ&駐車場



ヒノキの柱とスギ板を天と腰壁に使用